

平成27年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	18		学校名	茨城県立水戸第三高等学校						課程	全日制		学校長名	齋藤 文夫		
副校長名	入野 洋一		教頭名	青砥 孝子						事務室長名	石川 石					
教職員数	教諭	56	養護教諭	1	常勤講師	2	非常勤講師	42	実習教諭, 実習講師, 実習助手	1	事務職員	5	技術職等	2	計	109
生徒数			1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス数			
	小学科		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	普通科		3	240	4	234	4	235			11	709	18			
	家政科		0	40	0	40	0	40			0	120	3			
	音楽科		2	24	0	17	3	24			5	68	3			
		5	304	4	291	7	299			16	894	(910)				

2 目指す学校像

豊かな教養に充ち、心身ともに健やかで主体的に社会に貢献できる人材を育成する学校。
--

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項 目	現 状 分 析	課 題
学 習 指 導	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の学習態度は概ね良好だが、より積極的な学習意欲が必要。 ・家庭学習時間の不足。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自発的な学習習慣の定着化を図らせるには、どのような指導が必要か。
進 路 指 導	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の進路希望の実現に向けての取り組みが充実してきている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広い視野と高い志を持った進路意識を持たせ、進路希望を実現させるには、どのような指導が必要か。
生 徒 指 導	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの生徒は礼儀正しく真面目な生活態度であるが、校外においてマナーやルールを守る意識が希薄な生徒が出てきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・規範意識の向上と基本的な生活習慣の育成には、どのような指導が必要か。
特 別 活 動	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事等の参加は概ね良好であるが、特に運動部の参加生徒数が減少している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部活・学習の両立を図り充実した高校生活を送らせるには、どのような指導が必要か。

4 中期的目標

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 学習意欲を喚起する質の高い授業を実践し、学習意欲を高め、学力の向上に努める。 2 キャリア教育を含めた進路指導の充実を図り、生徒一人一人の希望進路実現に努める。 3 基本的生活習慣の確立と自主的・自律的な生活態度の伸長に努める。 4 部活動や学校行事等の活動を活性化し、豊かな人間性を育てる。 5 男女が協力して、互いを尊重しあいながら学習できる学校共学化を推進する。 |
|--|

5 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
教育課程の工夫改善と学習指導の充実	<ol style="list-style-type: none"> ①生徒の進路希望を実現できる、創意工夫を生かしたより充実した教育課程の検討をする。 ②校内及び校外研修を充実させ教科指導力の向上を図る。 ③主体的な学習のために、予習を柱として授業が復習となるような自宅学習の習慣化の指導に努める。
進路目標の早期決定と進路希望の実現	<ol style="list-style-type: none"> ④広い視野から将来を見据え、高い志をもって自己の将来を意識するような進路指導に努める。 ⑤個別面談を通して、生徒の進路意識を高め、早期における進路目標の決定を促すとともに、進路目標実現のために、保護者との連携を密にする。
基本的生活習慣の確立と生活態度の向上	<ol style="list-style-type: none"> ⑥制服の着こなしを良くし、元気な「あいさつ」を徹底して集団の一員としての生活態度を確立させるとともに、生徒との心の触れあいに努める。 ⑦創立90周年の伝統を自覚させ、常に「叡智・清純・自彊」の校訓を意識した行動がとれるよう指導する。
部活動・特別活動の充実	<ol style="list-style-type: none"> ⑧部活動への積極的な参加を促し、文武両道の精神のもと、部活・進学の両立を図り、各大会での上位入賞を目指す。 ⑨ホームルーム、生徒会活動、学校行事等の活性化に努める。
広報活動の推進	<ol style="list-style-type: none"> ⑩HPや「ほっとぎ三高」を活用して、本校の教育活動の取り組み状況や成果及び特色等を積極的に情報発信し、保護者や地域住民等への周知・理解を図る。 ⑪学校説明会の実施内容・方法について検討改善し本校の魅力・特色をより広く伝える。
魅力ある「New 水戸三高」構想の検討	<ol style="list-style-type: none"> ⑫創立90周年を契機とした今後の本校の進むべき姿の検討を、将来構想委員会を中心として、学校・保護者・同窓会等が連携し行う。